

令和6年度 長崎県立大村城南高等学校 学校評価

学校教育方針	総合学科の多様な教育活動を通じて、生徒の可能性を広げ、主体的に様々な課題を切り拓く意欲と能力を育成するとともに、他者の価値観を尊重し、人を愛し愛される豊かな人間性を育む。 <本校が育成する生徒像> (1) 主体的に物事を考え、課題解決に向けて解決策を創造し、実行できる生徒 (2) 自分と他者を愛し、つながりや命を感じ、思いやりをもった心豊かな生徒 (3) ふるさを思い、家庭や地域との連携・協働により、地域社会に貢献できる生徒
努力目標	(1) 感性豊かで、思いやりの心を持った生徒の育成 ① 体験重視などの特色ある授業 ② 「生徒主役」の部活動や行事、「資格取得」で達成感と肯定感 ③ 「あいさつや美化活動」 (2) わかる授業と総合学科の特性を活かした取組 ① ICT機器の活用と「わかる授業」 ② 「産業社会と人間・総合学習・課題研究」の充実 ③ 「三年間を見通したキャリア教育」により多様な進路希望に応える (3) 地元を大切に、地元から愛される学校作り ① 「ボランティア活動」奨励、地元への関心と奉仕 ② 「外部人材の活用」など連携推進 ③ 学校の魅力化と「積極的な広報活動」

【結果】

	質問事項	生徒	保護者	職員
学校運営	1 学校は授業・補習・家庭学習課題などの学習指導を通して、学力の向上を図っている。	3.3	3.2	3.4
	2 学校は総合学科として特色ある行事を行っている。	3.3	3.4	3.5
	3 学校では担任、副担任、学年の先生が協力し、連携を取って学級経営を行っている。	3.2	3.2	3.5
	4 学校は部活動やボランティア活動など、生徒の課外活動の充実を図っている。	3.2	3.2	3.3
	5 学校は「朝の読書」や図書館環境を整備し、読書の充実に努めている。	3.3	3.1	3.3
教育課程	6 学校は習熟度別または個別指導によって、学力に応じた成長を促している。	3.0	3.0	3.5
	7 学校はタブレットを活用し、ICT活用力を高めるよう指導している。	3.3	3.3	3.3
	8 学校は外部講師や民間講師を招いて授業内容の充実を図っている。	3.2	3.1	3.7
	9 学校は「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」「課題研究」を活用して自発的・自主的学習態度を育成している。(総合学科発表会を含む)	3.4	3.2	3.5
生徒指導	10 学校はあいさつ運動やマナーアップ活動を実施して規範意識の育成に努めている。	3.1	2.9	3.0
	11 学校は交通安全講話・演習等を実施して交通安全意識の育成に努めている。	3.4	3.0	3.5
	12 学校は「生活とこころの調査」を活かして、いじめや悩みの早期発見に努めている。	3.0	2.8	3.5
	13 学校は日々のモラル指導や人権教育を通して、人権意識の向上に努めている。	3.1	2.9	3.3
進路指導	14 学校は個別面談、科目選択などを通して生徒の進路意識の向上に努めている。	3.3	3.2	3.6
	15 学校は志望に応じた補習・模擬試験、資格取得を通して進路実現の充実に努めている。	3.4	3.3	3.6
管安 理全	16 学校は避難訓練の実施や緊急連絡体制(メールメイト・Teams・HP)の整備など、生徒の安全管理に努めている。	3.3	3.2	3.6
保 健 管 理	17 学校は「健康観察表」の記録やアルコール消毒・手洗いタイマーを設置し、生徒の健康管理について意識向上を図るよう指導している。	2.9	2.9	3.6
	18 学校は日々の清掃活動を充実させ、衛生面や環境面に配慮している。	3.1	3.0	2.9
施 設 設 備	19 学校は施設・設備の点検を行い、事故防止に十分配慮している。	3.2	3.1	3.5
	20 学校は危険箇所等の改修について迅速に行っている。	3.0	3.0	3.3
保 護 者 の 連 携 ・ 地 域	21 学校は保護者と協力して、生徒の遅刻・欠席等の確実な連絡や状況把握に努めている。	3.2	3.3	3.5
	22 学校は保護者参加行事や保護者面談を実施して、家庭と学校との連携を図っている。	3.1	3.2	3.5
	23 学校は各行事をHPに掲載して、学校の様子や情報を地域や保護者等に配信している。	3.0	3.0	3.3
そ の 他	24 周囲や相手のことを思いやって生活している。	3.5	/	/
	25 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。	3.7	/	/
	26 政治や選挙、自分の暮らしている地域について関心を持っている	2.8	/	/
	27 自分から進んであいさつをしている。	3.3	3.1	3.5